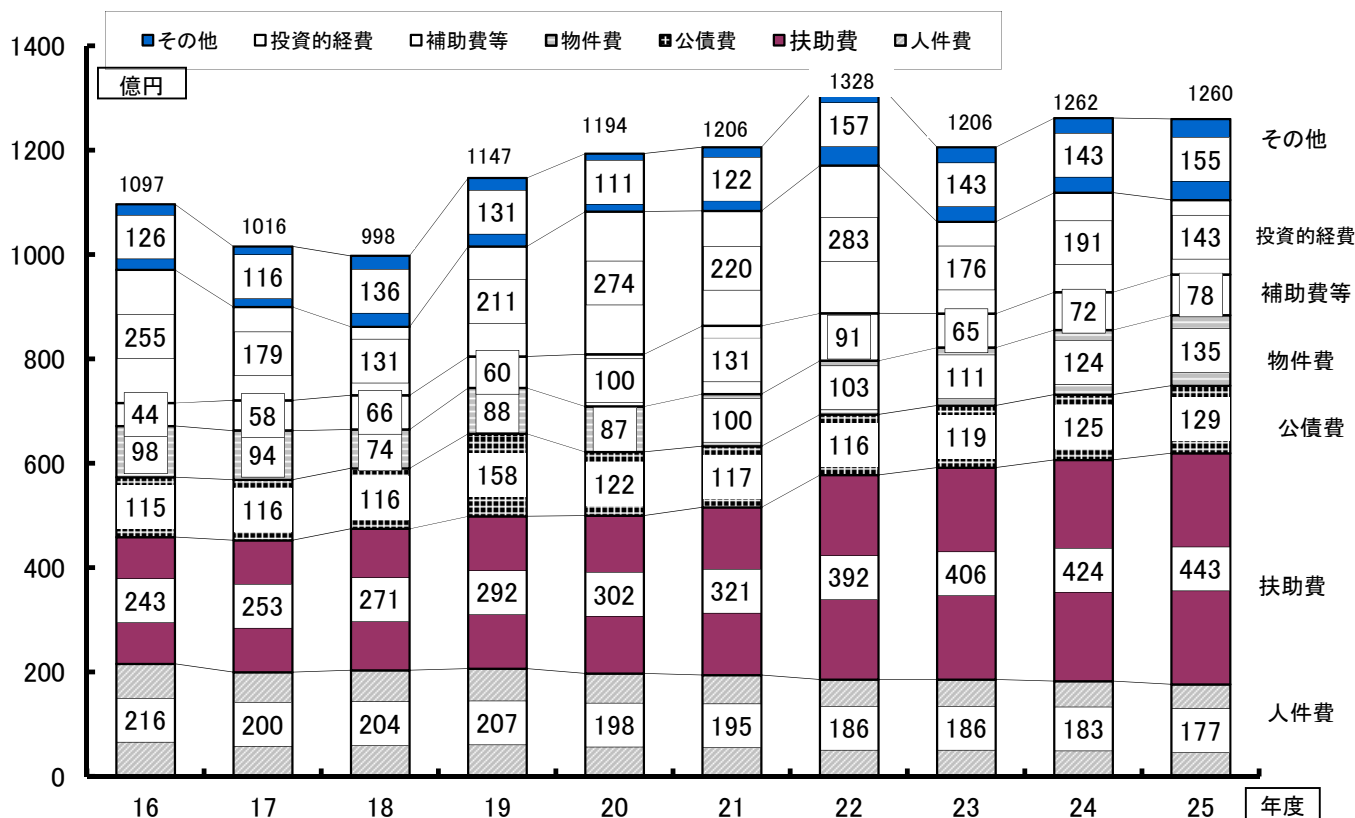


歳出(性質別歳出の推移)

◆歳出の性質別推移を見たのが次のグラフです。

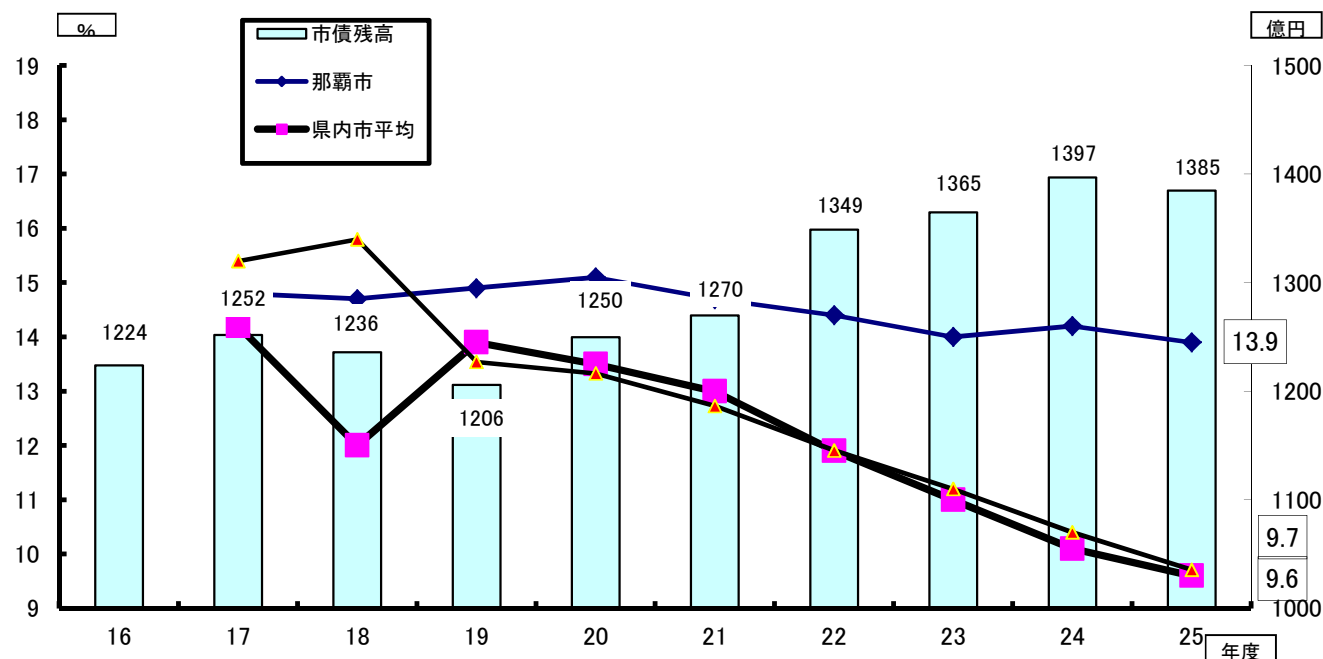
人件費、扶助費及び公債費の義務的経費の占める割合は、平成25年度で59.4%と全支出の約6割を占めています。人件費は平成16年度と平成25年度を比較すると職員定数の見直しなどにより39億円減少しています。一方扶助費においては、増加傾向で推移し、平成16年度と平成25年度を比較すると、実に200億円も増えています。



【実質公債費比率】

地方債を借り入れた際、毎年度元金の返済及び利子の支払いが必要となります。これに要する経費の総額を公債費といいます。この公債費と公営企業の公債費への一般会計繰出金の一般財源に占める割合を実質公債費比率といい、この比率が25%を超す団体は地方債を借り入れることが制限されます。

◆那覇市、県内市平均、全国都市平均の実質公債費比率及び那覇市の市債残高の推移



那覇市の実質公債費比率は、全国都市平均(9.7)及び県内市平均(9.6)と比較すると、依然として高めに推移しています。これは、未買収道路用地取得や学校借用校地購入等の特殊な事情により、借入額がかさみ、数値が高くなる一因となっています。